

# 科学コミュニケーション

研究科共通科目	1 単位	担当教員 比屋根 哲
<b>講義概要</b> (目標) 3 構成大学の 1 年次を中心とする学生が 1 箇所に集まり、合宿形式で 3 日間生活を共にしながら、各学生の研究内容のプレゼンテーション、連大教員や先輩からの講義、班に分かれてのワークショップ等を通し、これからの研究者に必要な幅広い視野とコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の養成を目指します。 (内容) 各構成大学及びその周辺を会場として 2 泊 3 日の合宿形式で実施します。 ※2020 年度は弘前大学、2021 年度は山形大学、2020 年度は岩手大学を会場に実施予定。 講義、ワークショップ、フィールドワーク等の具体的な内容やスケジュール、参加方法についての詳細は、内容が決まり次第、連大ホームページ等を通じて連絡します。合宿に参加後、レポートをメールに添付し提出していただきます。		
<b>評価の方法</b> 出席状況、プレゼンテーションの内容、事後レポート等によって評価します。		
<b>講義履修上の注意事項</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講義は合宿形式で全日程参加する必要があります (部分参加は認めません)。</li> <li>・ 現地までの交通費を補助します。</li> </ul> 開催地 (開催大学) 所属以外の学生が参加する場合は、自宅もしくは所属大学のどちらか近い (旅程上安価な場合も含む) 方から陸路計算で積算された交通費相当額及び宿泊費を補助支給します。なお、開催地 (開催大学) 所属の学生が参加する場合は、当該県に居住している場合は研修施設の宿泊費のみの支給となり交通費は支給しませんが、県外に居住している場合は、陸路計算で積算された交通費全額支給相当額分及び宿泊費を補助支給します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 集合場所や細かいスケジュールは後日連絡します。</li> </ul>		

## 科学コミュニケーション終了後の流れ

